

会報 茶の間

12月1日現在会員数
 男性 1,467名
 女性 630名
 計 2,097名

第147号

◆発行(公社)長野シルバー人材センター 〒380-0814 長野市大字鶴賀西鶴賀町1481-1
 ◇電話026-237-8315 ◇FAX026-237-8317



西沢長野市議会議長・松田経済文教委員長へ支援要請



荻原長野市長へ支援要請



令和5年 お疲れ様でした。
 令和6年もよろしくお願ひいたします。



峯村飯綱町長へ支援要請



鈴木信濃町長へ支援要請

慣れ過信 油断横着

事故のもと

樋口 周平 様

令和5年度県シ連安全・適正就業標語
 入選作品

監事
 事務局

職小荒山丸松松藤戸鹿黒唐井井池村酒藤福酒
 員林井岸山本下澤谷野岩木出田上井橋澤井
 一正恵一高 文貞 やよい 重忠 裕貴 三む 昭隼 範成
 同幸子彦義功子行 喜志 江夫 みつみ 一茂 之則 登

理事長
 副理事長
 専務理事
 理事 総務部会長
 理事 事業部会長
 理事

皆様のご健康とご多幸を
 心よりお祈り申し上げます

理事長 酒井 登



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

シルバー人材センターにとりまして、昨年は大きな環境変化がありました。

5月には「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律（いわゆる「フリーランス新法」）が公布されました。

本年秋頃までに施行予定で、フリーランス（企業に雇用される以外の形で働く者）

長野市長 荻原 健司



明けましておめでとうございます。長野シルバー人材セン

ターの皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、長期にわたる新型コロナウイルス感染症の影響からの回復により、まちにぎわいが戻ってきた一方で、物価の高騰が市民生活や企業活動に大きな影響を与えた年でした。

が安定的に働ける環境が整備されることとです。

会員もフリーランスとして位置づけられ、今後の動向を注視する必要があります。

また、10月から、インボイス（適格請求書）制度が導入されました。

当センターが会員に支払う配分金に係る消費税の納税が義務化され、新たな経費負担が発生しています。

また、新型コロナウイルス感染症は「5類感染症」に移行、重症化し易い高齢者は、引き続き注意を払っていく必要があります。

当センターは、コロナ禍で落ち込んでい

このような中、本市では新たな産業の創造やIT人材の育成、国内外への本市の魅力のPRなど、市内経済の振興に取り組んでまいりました。

今年も、これまでの取組をより確かなものとしていくことはもとより、将来を見据え、長年の課題解決を目指すとともに、オンラインピック・パラリンピック開催都市ならではの強みを活かしたまちづくりにも積極的に取り組んでまいりますので、引き続き御支援をお願い申し上げます。

結びに、今年一年の皆さまの御多幸と御

た会員数・契約金額には回復基調が見られ、会員の皆様のご尽力の賜と感謝申し上げます。

役員一同、本年も安定した経営を目指して努力してまいります。

就業に当たっては「安全は全てに優先する」を基本に、事故には十分注意いただくようお願いいたします。

人生百年時代の新たな1ページとして、本年が皆様に幸多き一年となりますよう、祈念申し上げます、新春のご挨拶いたします。

健康を心から祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。





信濃町長 鈴木 文雄
新年あけましておめでとう
ございます。

長野シルバー人材センターの皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃より町政に対し、ご理解とご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

さて、長きにわたって世界を席卷しておりましたコロナ禍でございますが、行動制限や感染対策のルールが緩和され、地域における社会経済活動についても正常化に向



飯綱町長 峯村 勝盛
新年あけましておめでとう
ございます。

会員各位をはじめ関係の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また日頃より町政に対しまして、ご理解とご協力を賜り心からお礼申し上げます。

シルバー人材センターより多様な就業機会の提供や、創意あふれる活動を通じ、高齢者の皆様に健康で充実した生活の実現に

け期待しているところです。

町政運営の基本となる第6次長期振興計画における将来像「みんなのでつくるふるさとしなのまち」を実現するため、長野シルバー人材センターの皆様には、今後も地域の担い手としてご活躍いただき、生きがいと誇りを持って暮らせるまちの実現に向け、皆様のお力添えをお願い申し上げます。

結びに、長野シルバー人材センターのご発展と会員皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

多大なるご尽力をいただいておりますことに、心から敬意を表する次第でございます。そして会員の皆様には、ご経験や豊富な知識、熟達した技能を活かし、町民の方々の暮らしや地域社会を支えていただいていることに深く感謝申し上げます。

結びに、長野シルバー人材センターのさらなるご発展と、会員皆様方のご健康とご多幸、ますますのご活躍を心からお祈り申し上げます。謹んで年頭のご挨拶とさせていただきます。



いっぶく



■機械刈り除草に参加して

篠ノ井西班 吉澤 宗一

浅川堤防・若穂(河東線廃線跡地)の機械刈り除草に参加しました。

早朝からの作業で久々に早朝出勤でした。異常気象で酷暑の昨今、熱中症に対する近隣からの心配する声もあったようですが、早く始めて、早めの切り上げ、の設定、作業時間と休憩時間の設定など暑さを忘れて集中した作業が出来ました。

脳梗塞の入院経験がある私は、シルバー人材センターの仕事が出来るか否か不安で踏み込めないでいました。今回最終日まで勤められたのは、この作業上の設定のバランスにあったと思います。

継続できるか否か、判断と確認の初回の参加でした。

浅川での作業の後、若穂における作業のお声がけをいただきました。

作業員として認めていただいたことの嬉しさ、有り難さを感じての参加でした。そして今回、例年この作業に携わっている方々のコンビネーションの良さ、作業跡の美しさに見惚れる毎日でした。

私個人の仕事であればマイペースで良いが組織の一員としてする仕事には責任と時間の制約と結果の善し悪しが伴う。

錆びかけた心と体に活を入れながら、継続していきたいと思っております。ご指導ありがとうございます。

■涼を求めて

匿名

この夏、涼を求めて就労のあい間を縫って、安曇野への旅をすることにした。久しぶりに、JR篠ノ井線の鈍行に飛び乗った。車内はほぼ満席で、老若男女が談笑していた。姥捨駅からは、善光寺平が夏の日差しを受け、キラキラと輝き、千曲川もたゆとう流れていた。ほどよく明科駅を過ぎる頃、車窓から北アルプスの山々の勇壮な姿が目映った。

松本駅で大糸線に乗り換えた。大きなリュックを背中に数人のパーティーにあった。「Where are you from?」「Australia」「Excuse me! How long stay in Japan?」「Two weeks!」

燕岳から表銀座を縦走して、槍ヶ岳をアタックすることであった。国外の人は行動にも心にも余裕がある。穂高駅に到着した。穂高神社を参拝することとした。深い杜に本殿は囲まれていて、神さびていた。涼しい。次に、礫山美術館に足を延ばした。この地に生まれ、西洋に渡り、近代彫刻の代表者の一人として、作品が展示されている。併設館でも作品を見ることが出来る。建物の内部から、自由、平等、博愛の文字が目に入った。作者と時代を接することが出来る。涼しい。

街中を歩くと、「松沢求策」の生家があった。重々しい家屋で、1855年(安政2年)の生まれだが32年の生涯であった。松沢は、自由民権を実現するために、国会開設の活動を民主主義の礎となる運動を起こした。生家は、カフェと民芸品が置かれ、涼しい。その後、わざわざ農場に足を向けた。

広い田の水は北アルプスの地下水で年を通じて、約15度とのことであった。涼しい。

日々、就労におられる生活の中で、ひとときの涼を求めての小さな旅であった。

■おいびり

若穂班 坂口 教道

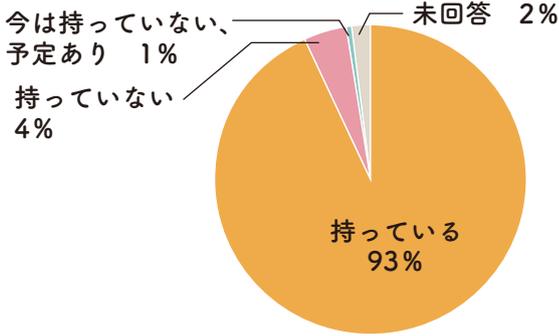
秋の千曲川新道の除草が始まる。大室団地を手始めに、ロイヤルホテルまでの路線跡の草刈りだ。A班よりえり抜き6名の応援を得た。先頭で道筋をつける一番手、適当な距離を保ちながら後に続く二番手、更に三番手。あつという間に雑草は倒れ、つる草も刈り取られてゆく。作業開始後40分、休息が宣言される。班長が皆に煎餅を配る。水分の補給をする。燃料を入れる。変形した車座になって雑談が始まる。野菜作りに関心があるせい、農業の話題が多い。「おい、白菜植えたか、まだ間に合うかな」「大丈夫だろう、うちは野沢菜が芽を出したぞ」「猛暑のせいかりんごは小粒だ」。センターの悪口を言う人なんかいない。「機械刈りは4時間か、厳しくなったな、一式は何でダメなんだ」なんて口にする人は誰もいません。

次の日「班長だけじゃ悪い」と言っ、Tさんが煎餅を持ってきた。その翌日にはMさんとSさんが配ってくれる。仕舞には休憩時間のたびに誰か誰かが、差し入れてくれる。「あれ、また煎餅」などと言う人はなく、「ありがとう」、「どうも」と言って皆気持ちよく受け取ってくれる。

その後、煎餅でいっぱいになった狸のようなお腹を抱えながら、皆一斉に草を刈り始めるのである。

誰に言われた訳でもないが、班長になつてから、欠かさず実行してきたことが一つある。それはおいびりを配ることだ。

1 デジタル機器をお持ちですか？



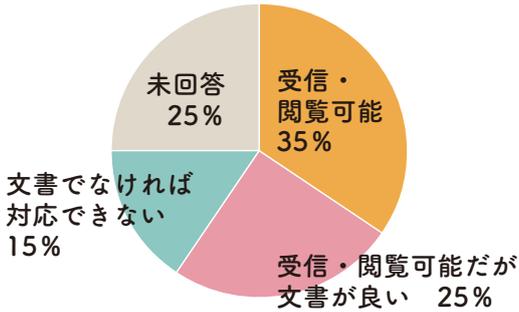
会員アンケート

「デジタル機器について」

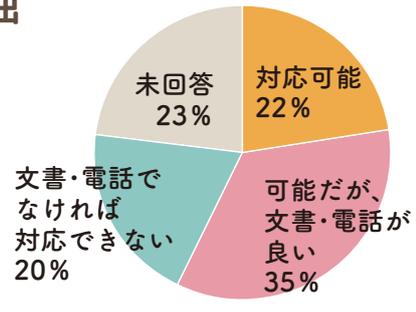
回答結果

令和5年度全会員研修時実施

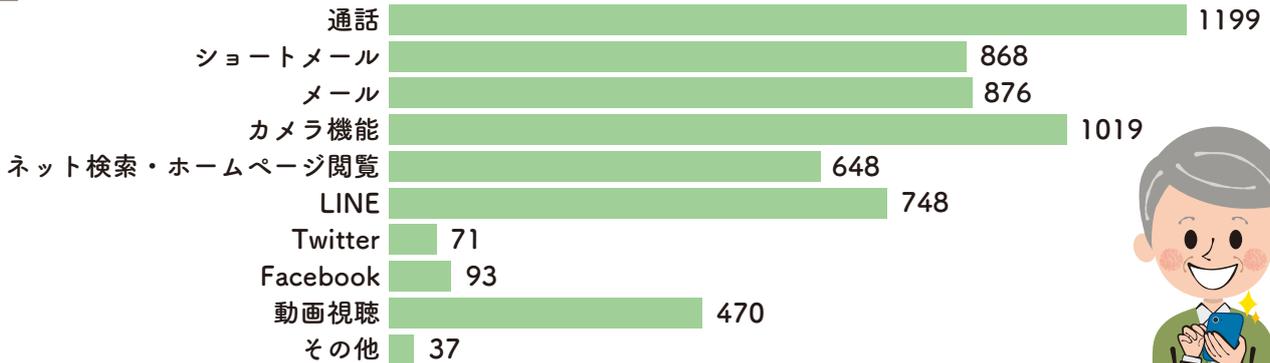
3 SNS/LINE などの情報発信



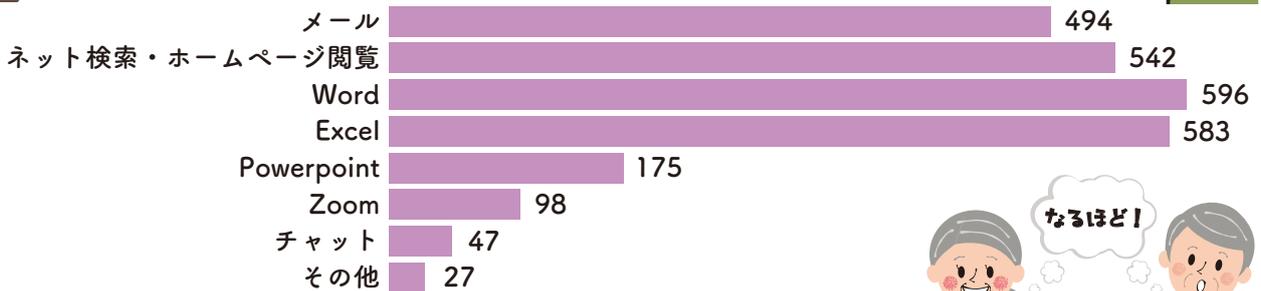
2 スマホなどでの配分金明細書の受取・報告書の提出



4 携帯・スマホ・タブレットで利用したことがあるもの(人)



5 パソコンで利用したことがあるもの(人)



ご回答ありがとうございました。

センターの郵送物はEメールで受け取りたいと書かれた会員の方もいらっしゃる一方で、文書や電話での対応を希望される方もいらっしゃいました。長野シルバー人材センターでは、会員の皆さまと一緒に「デジタル化」を進めて参ります。

独自事業班の一つに、パソコン・サポート班があります。会員さん向けのパソコン教室、不定期(案内はセンターだよりでお知らせします。)でスマホ教室も開催しています。同じ会員の方が先生です。

まずは一歩。始めませんか!?





女性会員の集い



第1回(9月6日) 声みがき講座

声を磨くことは「いい」ことがいっぱい！講師の方をお呼びして、実践しながらの講座は大好評でした。「声みがき」は嚙下障害の予防にも繋がるそうです。



第2回(12月6日) 作品展兼就業紹介

女性会員の皆さまが普段どんな気持ちで就業していらっしゃるのか。良いところ、悪いところも含めてお話を聴くことができる貴重な機会となりました。

理事會報告

定例議題・報告事項

- ① 新入会員の承認
- ② 各部会等活動報告
- ③ 契約状況
- ④ 事故報告
- ⑤ 苦情等報告

議案

第4回(6月28日)

地域活動推進委員会について

第六次5か年計画策定委員会設置規定の制定について

第5回(7月26日)

第六次5か年計画の策定について

理事候補者選考委員会委員の選任について
市長・町長等への支援要請について
顧問との懇談会について

第6回(9月27日)

令和6年度配分
金単価の設定について

第7回(10月25日)

事務費規程の改正について

顧問の選任について

第8回(11月29日)

顧問の選任について

第9回(12月20日)



顧問懇談会 (8月25日)

おくやみ

謹んでご冥福をお祈りいたします

北澤 忠美 様	8月19日	川中島班
丸山 浩治 様	8月21日	篠ノ井東班
鈴木 正則 様	9月2日	芋井班
御沢 恒 様	9月29日	飯綱班
武 信廣 様	10月7日	川中島班
朝日 紀勝 様	11月12日	更北班

◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

昨年はコロナが収まり長いトンネルの先に明るい光が見えて来た矢先に今度はインフルエンザが流行し、また逆戻りになりました。

こんな時はネガティブになりがちです。「明けない夜はない」という諺があります。

どうかプラス思考の気持ちに切り替えて前進していきましょう。

また、「女性会員の集い」への会員の皆様の参加はあまり多くありませんが、参加された方からは好評でした。来年度も皆様に喜んでいただける内容に工夫していきますので、ぜひご参加をお願いいたします。

記 総務部会長 酒井 茂